

仙台YMCA

みつかる。つながる。よくなっていく。

No.330.2021



仙台青年

SENDAI YMCA NEWS



2021年5月20日発行
公益財団法人仙台YMCA
〒980-0822
仙台市青葉区立町9-7
Tel 022-222-7533
Fax 022-222-2952
www.sendai-ymca.org
発行人 / 村井伸夫
編集人 / 松島晃子

いまこそひとつに！一緒にやろう！

NPO法人 仙台YMCAファミリーセンター



ポップクラブでは土曜活動を行っています。4月の活動で『ホットケーキパーティー』をしました。ホットプレートでホットケーキを焼いて、好きなトッピングをのせました！生クリームにジャム、チョコソースにジャムなどなど...自分好みに沢山トッピングしているメンバーもいました。家庭ではなかなか出来ない体験をポップクラブでは行っています！



新型コロナウイルスの感染拡大により、長期休校期間があった時期から1年が経過しました。昨年度はポップクラブで3密を避け、『距離をとって』活動している姿や放課後等サービスみらい・きぼうではGoogleのmeetというオンラインのアプリを利用して来所を控えているメンバーに対して活動を発信する様子をお伝えしました。制限が多い中でも、何ができるかを模索しながら活動を行なっていました。

今年度も引き続きマスクの着用や手洗い・消毒の励行、検温などをご協力いただきながら子どもたちの居場所を提供するという使命のもと運営を続けています。

物理的に距離はとらなければいけない状況ですが、心は繋がっていたいものです。そこで、こどもセンターは今こそひとつと一緒にやろう！と、ポップクラブ・みらい・きぼうで合同活動に力を入れています。先日はポップクラブのワークショップ(平日活動)でドロケイをしました。

ポップクラブのスタッフから発信があり、みらい・きぼうのメンバーも混ぜて活動を行いました。年齢、性別、障がいの有無、様々な違いを認め合いながら、みんなで同じことに取り組む姿は、このような苦しい状況だからこそ子どもたちに伝えるべきメッセージだと強く感じています。

(報告：YMCAみらい/庄子寿子)

Instagram
はじまりました！



Follow us !!

今年度からポップクラブ、そしてYMCAみらい・きぼうでInstagramを開設しました！活動の様子や何気ない子どもたちの様子などを随時発信しています。是非フォロー&いいね！よろしくお願いします！

Volunteer Volunteer Volunteer



菊地 春香 さん

YMCA幼稚園
人形劇サークル

『楽しくリフレッシュ！』

仙台YMCA幼稚園には、保護者がボランティアとして活動する人形劇サークルがあります。舞台装置や人形一つひとつ全て保護者の手作り、創設から20年以上上演し継がれてきました。私も長女の入園時から参加し今年で3年目になります。初めて公演を見た時、子どもたちが目を輝かせて見つめている姿や保護者の皆さんが和気あいあいと演じている様子を見て、ぜひ参加したいと思いました。しかし20年も続くサークルなんて学生時代の部活のようにハードなのかな、人形を作るなんてできないし、とも思いました。

でも、実際に参加してみると公演の前に練習するくらいですし、自分の予定優先で大丈夫、人形はすでにあるものを直しながら使い、練習の合間にはお茶とお菓子休憩、という魅力的なものでした。そして何より他学年の保護者の方とも知り合え、情報交換をしたり先輩ママからのアドバイスのお陰で一緒に連れて行っていた次女のイヤイヤ期を乗り越えることができました。子どもが生まれてから、どうしても子ども中心の生活になり、なかなか自分の時間が持てずにいました。それが当たり前になっていたので。ですが、サークルに参加してみて、ただおしゃべりする時間や皆でわいわい練習する時間が本当に楽しく、良いリフレッシュになりました。コロナ禍で、昨年は外部公演の予定も無くなり、園児への公演もクラスごと3回に分けてとなりました。例年とは違う中での活動でしたが、その中でもできることをし、子どもたちの笑顔を見ることができて本当に良かったと感じます。今年も社会情勢を見ながらとなりますが子どもたちが楽しめるように、そして母たちのリフレッシュの場となるような活動ができればと思っています。

『YMCAと私』

「伊藤家とYMCA」

(伊藤あおさん 保護者様)

キッチンで、謎のダンスをする娘。

今日も児童館が楽しかったのだろう。ご機嫌だ。

児童館でげんべい流行ってるんだ〜と投げるボールの強さ。つらい。

私はお誘いをそそくさと断り、「お父さんが上手だよ」と囁く。

(お父さん、そり滑りに参加させてもらう事になった時、いつの間にかスノーブーツを新調していたね。きっちり200円分のお菓子を自分の分も買ってきたね。嬉しそうだったね。)

リーダーたちは本当にたくさんのイベントを企画してくれる。キャンプをする芸人のテレビを見て満足している我が家にとって、実体験させてくれる機会を頂き、本当にありがたい。「感謝です。リーダー達は休めてますか？」お便りを見ながら思い、2週間も前に準備をする娘を眺めながら思う。

帰ってきた娘は、残ったお菓子を食べながらその日あった出来事を話してくれ、帰るたびひと回り成長したように見える。人前に出る事に抵抗があると思っていた娘が、にしやま劇場で皆の前に立ってあつ森のキャラクターを演じている事に驚く。そして既にシーズン4という衝撃。おそらくリーダー達のあたたかい目と、本人をやる気にさせるプロの技術があるからだろう。

明らかに伊藤家はYMCAに恩恵を受けている。

何か返せる事がないかと、いつも考えるが未だにできていない。

コロナが収束し、晴れてまたイベントが再開されたら、ぜひ保護者ボランティアにお声がけ頂きたい。(むしろ行きたい。)まずは、娘がニシヤマセブンになる気まんまんでるので、少しでもリーダー達のお役に立てるよう期待をする。We love 西山児童館。



西山児童館

旭ヶ丘児童館

「温かい場所」

(相澤和花さん 保護者様)

娘と、今は中学生となった息子が旭ヶ丘児童館でお世話になり、今年で7年目となりました。私がYMCAを身近に感じるようになったのは、息子が年長の時に参加した夏のキャンプからです。小学校に上がる際は同じ園からの友達が一人もおらず不安でしたが、児童館の運営がYMCAということを知り、親子共々心の支えにしていました。入学前の児童館生活で優しいリーダー達に迎え入れてもらい、すぐに新しい友達もできて、おかげさまで安心して小学校生活をスタートできたことを覚えています。3年後には娘も同じ過程を経て加わり、兄妹揃って大変お世話になっています。特に夏休みなどの長期の休み期間中は、子ども達のために様々な工夫を凝らして1日を過ごさせてくれ、娘はたまに休みがあると「今日も児童館に行きたかったのになあ。」と呟く程です。児童館だけでなく、チャリティーランや募金活動などの素晴らしい経験もさせていただき、また、毎年夏と冬のキャンプに参加する子ども達に触発されて、私たち夫婦も十数年振りですキーを再開、今では家族ですキーに行くことが我が家定番の冬のお楽しみになりました。きっかけを作ってくれたYMCAに感謝しています。私が子ども達を通して感じるのは、職員の皆さんが画一的な関わり方ではなく、子ども達ひとりひとりをきちんと見て、その個性を大切にしてくれていること、そして生き生きと働いていらっしゃる事です。家庭でも学校でも、親でも先生でもない、安心して過ごせる場所、温かく見守ってくれるリーダーたちがいることは、本当に心強く、ありがたいことだと感謝しています。

娘も中学年になり、児童館で過ごす時間も減りつつありますが、これからも何らかの形でYMCAと関わっていけたらと思います。今後ともよろしくお願いたします。

仙台YMCAの使命

私たち仙台YMCAは、イエス・キリストによって示された愛と奉仕の生き方に学びつつ、青少年の全人的成長を願い、このわざを東北の地に広げるための活動を行います。

共に生きる社会をめざします。

私たちは、すべての人が喜びと痛みを分かち合う、豊かな愛と希望に満ちた社会の実現に努めます。

喜びのある生き方をすすめます。

私たちは、すべての人が、生涯にわたる学びと交わりをとおし、共に成長できる生き方をすすめます。

世界平和の実現に努めます。

私たちは、歴史をふりかえり、一人ひとりの人権とすべてのいのちが尊ばれる世界の実現に努めます。

地球環境を大切にします。

私たちは、地球環境を守り、自然と人との共存をめざします。

ボランティアの働きを地域社会に広げます。

私たちは、人と人のかかわりを豊かに育み、隣人に仕えあう喜びの輪を広げます。

子どもたちの生きる力を育てます。

私たちは、子どもたち一人ひとりの個性を尊重し、子どもたちが自発性に富み、自立心豊かでたくましい人間に育つよう支援します。

新型コロナウイルス感染拡大は、ワイズメンズクラブの活動にも多大な影響をもたらしています。コロナ以前は、SNSとはなんぞやという認識しかなかったフェイスブックやインスタグラム、Zoomといったオンライン会議のアプリを駆使して例会を開催する状況となっています。しかし、すべてのワイズメンが様々なSNSを含めたICTに詳しいわけではありません。

仙台ワイズメンズクラブでは、直接会員同士が顔を合わせ、互いの交友を深めることを念頭に置き、3密を避け毎回楽しみにしているお弁当をお休みして、可能な限り例会を行っています。

普段であれば、8月の例会では納涼例会、12月はクリスマス例会等、季節に合わせてワイズメンが親睦を深める例会を開催しているのですが、コロナ禍での例会では多人数での飲食を自粛しているため、しゃべらずとも自分のペースで黙々とできる使用済み切手のトリミング作業が主な活動となっています。例会内で終わらなかった作業も自宅に持ち帰り、ひたすら作業を続け最終的には20kg弱の使用済み切手をワイズメンズクラブ国際協会東日本区国際・交流事業部に送ることができました。この場をお借りして使用済み切手を仙台ワイズメンズクラブに寄贈していただきました皆様に感謝申し上げます。使用済み切手収集はワイズメンズクラブを支える大切な活動ですが、一日も早くコロナが終息し、普段通りの活動ができる日を待ちわびてワイズメン一同活動に励んでいきたいと思えます。(報告：小幡 忠弘)



『2021年度 仙台YMCA大会』を行います

2021年度仙台YMCA大会

2021年6月26日(土)
午後2時～午後3時15分

会場：仙台YMCA立町会館/4Fホール



昨年度仙台YMCA大会の様子

維持会費

(4月14日～5月17日)

皆様のお支えに、心より感謝申し上げます

◆一般会員

・維持会員 A会員/10,000円、B会員/20,000円、C会員/30,000円

A会員 小林 正一 さん 松田 美彰 さん
佐藤 悦子 さん 野村 宏 さん
平野 邦夫 さん 光永 尚生 さん

一般会員・サポート会員を 随時募集中です

ぜひ会員として、
仙台YMCAの活動をお支えください

お問い合わせ：本部事務局

TEL:022-222-7634

FAX:022-222-2952